

# 競技注意事項

今後、新型コロナウイルス感染症の影響で、競技運営および安全確保に支障をきたす不可抗力事態が発生した場合や発生する恐れがある場合は必要に応じて大会中止とする。中止となる場合は、当大会ホームページ等で告知する。

本大会参加者は「2020年度日本陸上競技連盟競技規則及び陸上競技活動再開のガイドランス」(以下：ガイドライン)」に従い行動すること。参加者(競技者、監督・コーチ、チーム関係者すべて)は、体調チェックシートを大会当日提出を義務付けとする。大会主催者は、大会前や当日に発熱や体調不良が確認された場合、該当競技者の出場を認めない場合がある(詳細はガイドラインに記載)。

## 1 競技規則について

本大会は、2020年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則ならびに大会要項及び申し合わせ事項により実施する。

## 2 練習場および練習について

- (1) 練習は9時から本競技場を開放します「危険防止に十分注意し、競技役員の指示に従うこと。」  
※集団では行わず個別で行うなど、「3密」を避けること

## 3 招集について ※招集時の「3密」を避けるため、現地で競技役員の指示に従うこと

- (1) 招集所は、メイン競技場地下1階に設ける。
- (2) 各種目の招集開始時刻は競技開始1時間前開始、20分前完了とする
- (3) 招集方法については、次の通りである。
  - ①競技者は、招集開始時刻に招集所で待機し、競技役員から点呼、持ち物の確認(競技規則第143条、第144条)商標等の点検を受け、競技役員の誘導により競技場に入る。競技場内に持ち込めない物
  - ②腰ナンバー標識を競技者係から受け取る。
  - ③代理人による最終点呼は認めない。招集完了時刻に遅れた競技者は出場できない。

## 4 アスリートビブス(ナンバーカード)について

- (1) アスリートビブスは、配布された大きさのままでユニフォームの胸部・背部につける
- (2) 腰ナンバー標識1枚(招集所で配布)を腰につける。

## 5 競技について

- (1) トラック競技は全て写真判定装置を使用する。

## 6 競技場への入退場について ※入退場時の「3密」を避けるため、現地で競技役員の指示に従うこと

- (1) 競技場への入退場は、全て競技役員の指示により行う。
- (2) 競技に出場する競技者は、メイン競技場地下1階に設置する招集所から競技場内に入場する。
- (3) メイン競技場で競技が終了した競技者は、北ゲート(フィニッシュ付近)を通過して退場する。

## 7 欠場届について

- (1) 本大会申込完了後に欠場する競技者は、本大会規定の「欠場届」を提出する

【欠場届の提出方法】※全種目対象

- ① 11月13日までに届ける場合はFAXもしくはメールにて受け付ける
- ② 11月14日以降はメールにて受け付ける
- ③ 大会期間中は招集所にて受け付ける

※指定のメールアドレス [iwakoshi@mx6.fctv.ne.jp](mailto:iwakoshi@mx6.fctv.ne.jp) 宛に「欠場届」を添付して提出する。

※メールタイトルを【北実欠場届\_チーム名称】とすること

## 8 競技用靴について

- (1) 競技用靴についてはWA規則第143条（テクニカルルール第5条）を適用する。  
詳細は日本陸連HPを参照ください <http://www.jaaf.or.jp/news/article/13959/>

## 9 ドーピングコントロールテストについて

ドーピングコントロールテストはJADAおよびJAAFの規則に従い実施するので、係員より指名された競技者はテストを受検すること。

- (1) 国際陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規定、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- (2) TUE申請  
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例（TUE）”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ（<http://www.jaaf.or.jp/medical/index.html>）、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ（<http://www.playtruejapan.org/>）を確認すること。

## 10 駅伝予選会の表彰について

- (1) 閉会式を15時より競技場にて行い、優勝チームに優勝旗（持回り）、優勝～3位に賞状及び副賞を授与する。
- (2) 個人記録上位8名に賞状と副賞を授与する。
- (3) 本大会における優勝チームに第65回全日本実業団対抗駅伝競走大会出場の権利が与えられる。
- (4) 特別表彰：通算10回出場者を表彰する。

## 11 その他

- (1) 衣類の広告に関する規定については、「競技会における広告および展示物に関する規定」に従い、違反に対しては、主催者において処置する。表彰を受ける際もこれが適用される。
- (2) 更衣室は、**メイン競技場**メインスタンド1階に設ける。  
**※「3密」回避の徹底**
- (3) 記録はその都度発表（**速報サイト**）する。
- (4) 応急処置を必要とする事故が発生したときは、救護室で処置を受けることができる。
- (5) ゴミ箱については、設置しないため持ち帰りすること。**
- (6) 大会関係者が撮影した、写真・ビデオは主催者の北陸実業団陸上競技連盟に使用権限があり、SNSなど情報発信に使用する場合があるのでご了承ください

## 12 大会主催者の免責事項

- ・本大会は競技者及び審判員に対する団体総合補償（保険）に加入している。但し、引率と指導者については加入しないので、対象外となる。
- ・大会主催者は競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任を負わない。